

奉仕を通じて平和を Peace through Service

1963年3月23日創立 週報2409号

第2730地区 鹿児島西ロータリー・クラブ



第 2456 回例会

5 月のロータリー

平成25年5月29日

● 例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館7階 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30
● 事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館9階 ☎223-5902・FAX 223-7507

会長 染川 周郎
幹事 川畑 宏二
会報委員長 上村 國博

本日の主要
プログラム

クラブ協議会（地区協議会報告）

- (1) 四つのテスト唱和 (2) ロータリーソング（それでこそロータリー） (3) 会長あいさつ
- (4) ゲスト・ビジター紹介 (5) 会務報告 (6) 出席報告 (7) ニコニコBOX披露

会長挨拶 染川 周郎 「南洲翁遺訓愚考」

「幾たびか辛酸を歴て志始めて堅し、丈夫玉碎して専全を愧ず。一家の遺事人知るや否や。児孫のために美田を買わず」で皆様もご存知の「南洲翁遺訓」について、考えてみたいと思います。

南洲翁遺訓の由来について、荘内南洲会の長谷川信男氏は次のように述べています。

西郷先生の眞精神をもの見事に表現する「南洲翁遺訓」については、意外と知られておられない。この際、発刊の意義と由来について極めて簡明に申し上げることとする。

出発はやはり西郷先生と荘内との出会いにはじまる。戊辰戦争での官軍と賊軍との関係、そして帰順降伏した荘内藩が厳しい処分を覚悟したにもかかわらず、案に相違して極めて寛大なものであった。この処置のすべてが西郷先生の指導によるものであることがわかり、荘内の人々は西郷先生の大徳に心から敬慕することとなる。

明治三年十一月には酒井忠篤公は士族七十余名と共に遠路鹿児島に赴き、約半年間西郷先生を始めとして篠原国幹、桐野利秋、村田新八等の教導を受けることになる。

荘内の俊傑の士、菅実秀(臥牛)翁が初めて西郷先生と面会したのは明治四年四月頃であった。荘内の人々は先生が東京に居られるときは勿論、鹿児島に引き上げた後は、遠く鹿児島まで一ヶ月の日時を費やして教えを受けに行っている。

教えを受けた人々は西郷先生の教えを丹念に筆記して荘内に帰り、それを待っていた人々は、またそれを書写して、自分の心のより所として学んだものであった。これらの書写本が後日「南洲翁遺訓」編纂の資料となった。

明治十年九月二十四日朝、西郷先生が城山の下、岩崎谷で没せられたことを知った荘内の人々の悲しみは言語に絶するものであった。

明治二十二年二月十一日、明治天皇は特旨を以って、西郷先生の職名をお除きになり、且つ正三位のご贈位があられた。歡喜にわいた荘内の人々が、今こそ西郷先生の偉大な仁徳と、その眞精神を天下に示し後世に伝える時と考え、その悲願を果たす時まさに到来せりとして着手したのが「南洲翁遺訓」の刊行であった。

「南洲翁遺訓」の詳細は、皆様各自でお求めになり、熟読玩味していただければと思いますが、今日はそのうちの敬天愛人についての項をご紹介します。

二十四 道は転地自然の物にして、人はこれを行うものなれば、天を敬するを目的とす。天は人も我も同一に愛し給うゆえ、我を愛する心を以って人を愛する也。

二十五 人を相手にせず、天を相手にせよ。天を相手にして、己を尽くし人を咎めず、我が誠の足らざるを尋ぬべし。

二十六 己を愛するは善からぬことの第一也。修行の出来ぬも、事の成らぬも、過ちを改むることの出来ぬも、功にはこり驕慢の生じるも、皆自ら愛するが為なれば、決して己を愛せぬもの也

ロータリーの奉仕の理想とは「他人のことを思いやり、他人のために尽くすこと」とされています。南洲翁が言っておられる「我を愛する心を以って人を愛する也」と同じかと思えます。

人間の精神作用が行き着くところは一緒なんだなと思いを強くします。

◇前回の例会(5月22日)の報告

会 員 数	79 (71) 名
出 席 数	47 名
出 席 率	66.20 %

◇前々回の例会(5月8日)の訂正

出 席 率	64.79 %
訂正出席数	57 名
訂正出席率	80.28 %

インターアクト年次大会について

2013年8月3日(土)～4日(日)
 場所：シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート・
 コンベンションセンター (宮崎)

1. 基調講演

講師に、鶴岡ロータリー・クラブの藤川亨胤さんをお招きしました。藤川さんは、宗教家であり、新世代の教育に大変熱心な方です。藤川さんのご講演は、全国のロータリアンから高く評価されており、各地区のRCでお話されておられます。この度のご講演は、「感動と勇気」を新世代の生徒さんに感じて頂ける内容になっています。

2. 分科会

今年の分科会は、「生命のあしあと」をテーマに、「海・山・川」と私たち人間の関わりについて学ぶとともに、各学校から参加したアクトーとの交流と友情の輪が広がる、楽しい企画となっています。

3. 外部協力者

外部協力者として、3つのNPO法人の方々及び開催地区の自治公民館の方々にご協力を頂いています。

4. 年次大会の参加人数

第48回の年次大会は、インターアクト生の全員が高校生活の3カ年の間に1回以上参加できることを念頭に、アクトー200名の参加を考えています。皆様のご協力とご理解を宜しくお願い致します。

鹿児島西ロータリークラブ
 会長 染川周郎様
 会員一同様

枕崎ロータリークラブ
 会長 島野宏之
 穎娃ロータリークラブ
 会長 セタ利久
 実行委員長 中村隆洋

御 礼

拝啓

新緑の候、貴クラブにおかれましてはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび私どもの創立40周年記念式典・祝賀会におきましては、ご多忙の折、ご臨席賜り誠に有り難うございました。お陰さまをもちまして、式典、祝賀会と滞りなく終えることができました。会員手づくりの式典・祝賀会を、という思いで準備を進めてまいりましたが故に十分なおもてなしもできませぬ点多々あったかと存じます。そこはロータリアンの友情に免じてお許しいただければ幸いです。

最後に、今後とも枕崎・穎娃ロータリークラブにご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴クラブの益々のご発展を祈念いたして、簡単ではございますが書中をもって御礼申し上げます。

敬具

前回の例会記録 (5月22日分)

〈プログラム〉「社会保険労務士の仕事」
 会員 坂元 利郎君

※米山記念奨学会より創立記念としての寄附に対して表彰盾が届きました。

※枕崎RC、穎娃RC創立40周年記念式典・祝賀会出席に対してのお礼が届いております。

〈会務報告〉

1. 渚の清掃活動の中止について
2. 会員数の推移及び新入会員候補紹介のお願いについて

ニコニコBOX

水流 洋君

先日の渚のつどいは、生憎の雨で中止させていただきました。折角の計画が残念でしたがやむを得ません。ゆうかりの利用者も楽しみにしていたのですが…お弁当を学園の皆さんにといただきました。ありがとうございました。

宮原 英仁君

CMではないですが「いつ入会する」が「今でしょ!!」との気持ちで入会させていただきました。今後ともよろしくお願いいたします。

小計 3,000円 累計417,000円

6月の他クラブの例会変更のお知らせ

- 6月20日(木) 北RC—チャーターナイト記念例会のため18:30～に変更
- 6月25日(火) 東南RC—最終夜間例会のため夜に変更
- 6月26日(水) 南RC—年度末懇親会のため18:30～に変更
- 6月26日(水) 西南RC—最終例会のため夜に変更

懐かしの流行り歌 番場の忠太郎

筑波風(つくばおろし)も 荒川土手を
 跨ぎゃほぐれる 三度笠
 顔も知らねえ 瞼の母に
 もしも遭えたら 話しのつき穂
 なんとつけよか なんとつけよか 忠太郎

平成16年(歌) 氷川きよし

次週予告

6月5日(水) 12:30～ 山形屋
 クラブフォーラム(次年度会長)

市内RC例会プログラム

東RC	5月30日(木)	地区協議会後の クラブ協議会	山形屋	中央RC	6月3日(月)	クラブ協議会	山形屋
北RC	5月30日(木)	地区協議会報告会	レゾナント 鹿児島	東南RC	6月4日(火)	地区協議会報告	サロヤル
サザウインド RC	5月30日(木)	クラブ協議会 (地区協議会報告)	東急イン	城西RC	6月4日(火)	新入会員卓話 時村 佳尚君	東急イン
鹿RC	5月31日(金)	2013-2014年度地区協議会	山形屋	南RC	6月5日(水)	会員卓話 福田 哲也会員	サロヤル
				西南RC	6月5日(水)	委員会引き継ぎ	ゆうづき